

看護の日①

1階ロビーにポスター掲示をしました



5月12日は看護の日です

「看護の日・看護週間」とは

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動がきっかけでした。

看護の日は近代看護を築いた
フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、
5月12日に制定されました。
1965年から、国際看護師協会(本部ジュネーブ)は、
この日を「国際看護師の日」に定めています。



ナイチンゲールが著した「看護の覚え書き」は
清潔な環境と自然治癒力について書かれています。

清潔でなければ換気の効果は下がるし、
換気しなければ完全な清潔は得られない

強力な感染力をもったコロナウイルスも
感染力は100%ではなく
個人レベルの免疫力を高める事が重要です。



感染予防をしましょう

手を洗いましょう

マスクをしましょう

換気しましょう

3つの密

密を避けましょう

- 密閉空間
- 密集場所
- 密接場面